No. 2023-DE001

油圧・空気圧部会若手技術者懇談会

2023年6月8日

　（一社）日本フルードパワー工業会

油圧部会長 　兵藤　訓一

***２０２３年度 第１回 若手技術者懇談会開催のご案内　(油圧・空気圧部会合同)***

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び 申し上げます。

２０２３年度第１回若手技術者懇談会を、下記にて開催いたします。

若手技術者懇談会とは、各会員企業の若手技術者に参加いただき、会社見学等を行いその見学内容を元にしてフルードパワー(空気圧・油圧・水圧)をベースとした技術に関する意見交換を行う懇談会です。意見交換の方法は、全体参加人数をいくつかの小グループに分け、各グループ単位での意見交換を行い、小グループでの意見をまとめ、各グループとの意見交換をしていただき色々な意見があることを体験いただき、技術者の方々の技術力の視野を広げていただくというものです。

通常、社内での技術に関する意見交換は行われていると思いますが、社外（当工業会会員企業）の方との技術に関する意見交換により、また違った考え方があることを体験いただき、新しい視野の技術を見つけ出せる場として活用してください。

なお、今回の見学場所は福島県南相馬市にあります福島ロボットテストフィールドを見学します。この福島ロボットテストフィールドは、福島イノベーション・コースト構想に基づき、福島県が整備しました。「福島ロボットテストフィールド」は、物流、インフラ点検、大規模災害などに活用が期待される無人航空機、災害対応ロボット、自動運転ロボットといった陸・海・空のフィールドロボットを主対象に、実際の使用環境を拠点内に再現しながら研究開発、実証実験、性能評価、操縦訓練を行うことができる、世界に類を見ない一大研究開発拠点です。

(ご注意：見学は基本的に実験施設の見学となります。見学日当日に各種の実験が行われているかは、

現在のところ確認できておりません)

その後　福島ロボットテストフィールド内の会議室において参加者による技術懇談会を実施いたします。

参加対象の方は、正会員，賛助会員となります。奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

参加方法の詳細は、下記をご参照願います。

福島ロボットテストフィールド

<https://www.facebook.com/robottestfield/>

***参加方法詳細***

**１．全体の流れ（日程）**

　　①．参加申し込み　　(6/28まで)

　　②．参加前の参加アンケート回答　(7/3まで)

(一つの表にまとめて、懇談会の当日の参加者の方々への参考にしていただきます)

　　③．参加者のグループ分けの決定　(7/4)

　　④．若手技術者懇談会　(7/6)

　　⑤．出席後のアンケート回答 　(7/14まで)

**２．当日の実施内容詳細**

①．実施日時 　　　　　　 2023年7月6日(木) 10:20～17:30（予定）

　 ②．当日の行程

今回は、ＪＲ仙台駅より出発し、貸切りバスを使用して福島ロボットテストフィールドへ移動、現地での

見学会の後に懇談会を行い、またバスでＪＲ仙台駅に戻ってきて解散となります。

自由参加となりますが午後７時より仙台駅前で懇親会も開催いたします。また、当日宿泊をされる方

のために現在ホテルを予約しております。（ホテルの予約は１６名のみでした。申し込みの早い方から

予約させていただき、定員となりましたら終了させていただきます）

　　　　　　　2-1.集合時間及び場所　10:20　JR仙台駅前　(集合場所の詳細は、後日参加者へ連絡します)

　　　　　　　2-2.バス移動　　　　　　　10:30～12:00　福島ロボットテストフィールドに近くの道の駅到着

　　　　　　　2-3.昼食　　　　　　　　　　12:00～12:45 道の駅　南相馬にて各自昼食，休憩をお取りください

　　　　　　　2-4.バス移動 　　　12:45～13:00 福島ロボットテストフィールドに到着

　　　　　　　2-5.見学会　　　　　　　　 13:00～14:00 福島ロボットテストフィールドの見学

　　　　　　　2-6.技術懇談会　　　　　　14:00～16:00 福島ロボットテストフィールドの会議室にて懇談会

　　　　　　　2-7.バス移動　　　　　　　16:00～17:30　ＪＲ仙台駅到着

　　　　　　　2-8.解散　　　　　　　　　　17:30　　　　　　宿泊予約の方はホテルでのチェックインをしてください

　　　　　　　2-9.懇親会(自由参加)　　19:00～21:00 懇親会は自由参加です。ご参加いただいた

皆様といろいろと語り合ってください。

③．参加費　　　　　 福島ロボットテストフィールドでの見学会と技術者懇談会への参加費は無料と

なります。しかし、貸切りバスの料金は参加人数全員分で割った額をご負担

願います。参加人数確定後参加者へご連絡させていただきますので、銀行

振り込みにて当工業会への振り込みをしていただけますようお願いいたします。

(約6000円程度を予定しています)

　　　　　　　　　　　　　　また、懇親会につきましては自由参加となりますが、仙台の駅前で懇親会を開催

いたします。こちらの参加費用（５，０００円）は当日懇親会の会場にて徴収させて

いただきます。(工業会より領収書を発行させていただきます)

④．参加人数　　　　定員25名まで　(定員となった時点で申し込み終了とさせていただきます)

⑤．その他　　　　・ご宿泊について

　仙台駅での解散後、宿泊を予定されている方のために、現在16名分のホテルの

予約しています。よろしければご利用ください。宿泊代金は個別で対応願います

　ホテル　モンテエルマーナ仙台(仙台駅から徒歩2分)

　　　　　　　　　　　　　宿泊料金(朝食付き)　10,230円　(税込み)

<https://www.monte-hermana.jp/sendai/>

　　　　　　　　　　　　なお、ご宿泊を希望される方は、6月26日（月）までにご連絡いただけますよう

お願いいたします。（キャンセル等の都合のため）

・懇親会ついて

　仙台駅前で、下記の会場で予約しています。

参加費用は当日懇親会の会場にて徴収させていただきます。

(工業会より領収書をいたします)

　伊達のいろり焼き　蔵の庄　総本店 (仙台駅から徒歩2分)

　　　　　　　　　　　　　参加費　5,000円　(税込み)

<https://sanwarc.co.jp/store/kuranosho/>

（当日のキャンセルは3500円のキャンセル料金をいただきます）

**３．懇談会の討議内容**

今回見学では福島県が整備した「福島ロボットテストフィールド」で無人航空機、災害対応ロボット、自動運転ロボットといった陸・海・空のフィールドロボットを主対象に、実際の使用環境を拠点内に再現しながら研究開発、実証実験、性能評価、操縦訓練を行うことができる、研究開発拠点となります。この研究施設の中には、これからも多く使用されるフルードパワー機器使用のための多くのヒントが隠れているものと思います。このような背景を踏まえたうえで、今回は下記のテーマについて検討していただきます。

***討議テーマ***

***ロボット等に使用が検討される電動と油圧，空気圧､水圧の有効活用について***

**４．対象参加者**

①　．日本フルードパワー工業会の正会員企業または賛助会員企業のみ

②　．各社の技術部門の若手技術者

　　　　(設計開発署の方でなくても、その技術関連にかかわられている方ならどなたでも)

**5．申し込み方法**

　　別紙申込書(エクセルデータ)への記入の上、事務局へメールにて送信願います。

　　受付時の入力ミス防止のため、受付はE-mailのみとさせていただきます。

(FAXでの受付は致しません。ご了承願います。)

**申込期限　２０２３年６月２８日(水)まで**

敬具

事務局　　(一社)日本フルードパワー工業会

　　　　　第一業務部　大熊　正博

　　　　　E-mail okuma.masahiro@jfpa.biz

TEL 03-3433-5391